

第2章 位置及び地勢

第1節 位置・面積

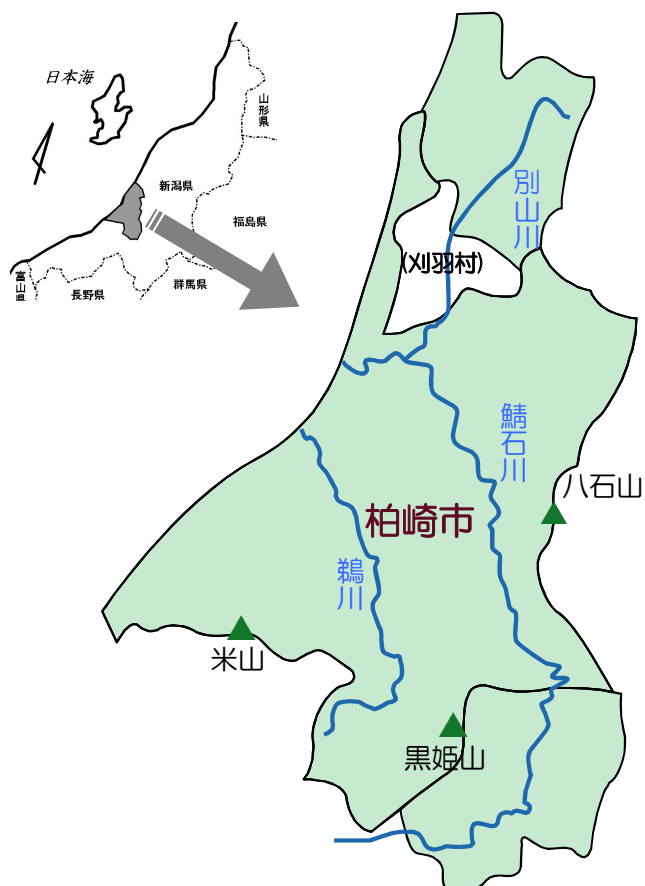
本市は、日本海に面した新潟県のほぼ中央に位置し、柏崎刈羽圏域の中心となっている。県都、新潟市まで84km、北陸自動車道で1時間30分（JR信越本線特急で1時間15分）、首都圏東京へ約300km、北陸・関越自動車道で約3時間、JR上越新幹線では約2時間の距離にある。

また、関西圏大阪へ約520km、北陸自動車道で約5時間10分の距離にある。

市の位置・広ぼう・面積等

位 置		広 ぼう		面 積	海 岸 線
東 経	北 緯	東 西	南 北		
138° 33' 43"	37° 22' 8"	27.40 km	40.20 km	442.03 km ²	およそ42 km

— 位置図 —



第2節 地形

地域の南西から東部一帯にかけて、米山（992.6m）、黒姫山（891.0m）、八石山（518.0m）の山系とその支脈によって囲まれ、北西方向は、延長4.2kmに及ぶ海岸線で日本海に面している。

市のほぼ中央部を二級河川である鵜川が小支流を合して、また、鯖石川が北部から流下してくる別山川と合流し日本海に注いでいる。この3河川の下流域には柏崎・刈羽平野が開け、水田地帯を形成している。

海岸線の南西部は、火山活動により海底から隆起した米山の山麓が急激に日本海に落ち込んで出入りの激しい磯浜海岸となり景勝を成している。一方、北東部はなだらかな砂丘が続き、海岸は遠浅になっており、絶好の海水浴場となっている。

第3節 気象

過去10年間における平均気温は、14.1℃、最高気温38.8℃、最低気温-5.3℃、平均年間降雨量2,240.3mm、平均年間降雪量277.6cmである。晴れの日数は33.4%、平均風速2.2m/secである。

本年の気象状況は、冬季間の積雪が少なく、降雪量95.0cm、最低気温は過去10年間において最も高い値の-1.8℃と暖冬小雪であった。また、7月から8月にかけて猛暑が続き、最高気温37.7℃を観測、年間の平均気温は上昇傾向にあり地球温暖化の可能性が示唆される。

年別気象状況の推移

年	気温(℃)			風速(m/sec)		年間 降雨量 (mm)	年間 降雪量 (cm)	湿度(%)			天気日数(日)			
	最高	最低	平均	最大	平均			最高	最低	平均	晴	曇	雨	雪
平成22年 (2010)	35.6	-4.1	14.2	36.8	2.3	2,600.0	418.0	99.0	22.3	82.9	110	156	76	23
23 (2011)	37.9	-3.5	13.7	28.5	2.2	2,151.5	354.0	99.3	20.0	81.1	123	158	59	25
24 (2012)	35.8	-4.4	13.6	38.0	2.2	2,394.0	608.0	98.6	23.8	83.5	129	117	76	44
25 (2013)	35.9	-4.4	13.9	33.8	2.3	2,714.0	241.0	98.3	18.3	82.4	118	121	95	31
26 (2014)	35.2	-5.3	13.6	30.4	2.3	2,274.0	293.0	97.7	13.0	76.6	114	170	53	28
27 (2015)	38.8	-2.9	14.3	31.6	2.2	1,741.0	63.0	97.7	14.1	77.9	129	161	55	20
28 (2016)	37.0	-5.1	14.5	31.3	2.0	1,958.0	238.0	97.7	5.0	76.9	123	159	59	25
29 (2017)	38.6	-3.1	13.7	29.0	2.4	2,354.0	133.0	98.0	15.8	78.7	109	177	63	16
30 (2018)	38.7	-5.3	14.5	29.3	2.2	2,141.0	333.0	98.0	17.5	79.5	129	149	63	24
令和元年 (2019)	37.7	-1.8	14.6	30.5	2.2	2,075.5	95.0	98.0	15.5	79.0	136	164	55	10

【資料：消防本部 各年1月1日から12月31日まで】

※観測地点は消防本部（三和町）